



令和3年度会務・会計報告



日本弁理士クラブ 幹事長報告

令和3年度日本弁理士クラブ幹事長

中 村 仁

1. はじめに

本年度もコロナ禍で例年の行事や活動が難しいことは予想されたので、そのような環境の中でできること、そのような環境だからこそやるべきことを考え、知恵を出し合って活動したつもりです。

以下にご報告いたします。

2. 日本弁理士会の会務運営サポート

(1) 政策提言など

日弁は、これまで日本弁理士会の活動に対して多くの政策提言を行ってまいりました。

本年度も、日本弁理士会執行部からの依頼に基づく事案の検討はもとより、杉村会長・市川副会長・木戸日弁政策委員長及び私4名で、ほぼ毎月、懇談会を設けて、政策提言、情報交換などを行いました。

(2) 人事

日本弁理士会の会務運営への協力も日弁の重要な責務の一つです。日本弁理士会には地域会、附属機関、委員会、WG等、様々な組織が存在し、各々の目的に則った活動を行っています。それらの組織は、多くの会員のボランティアによって運営されているところ、ここへ多数の優れた人材を途切れることなく推薦し続けることで、日本弁理士会の会務運営が円滑に行えるよう、日本弁理士クラブ所属の各会派が尽力しているところです。

本年度も、昨年度末に設置された次年度人事検討委員会の委員長を私が務めるなど、日本弁理士会の委員会等の人事に日弁として全面的に協力しました。

3. 日本弁理士会役員選挙

副会長のみ選挙戦に突入しました。協議委員会（選挙対策委員会）を中心に日弁候補者の票読み、日弁内での票の協力を行い、無事に日弁からの立候補者全員の当選を果たせました。常議員、監事についても、日弁からの立候補者全員が当選しております。

また、本年度の選挙に関して、西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブと綿密に連携し、協力をいただいたことをご報告しておきます。両派のご協力に感謝申し上げます。

日弁からの立候補者全員当選という結果は、日弁が一丸となって選挙に臨んで得られたものです。この場を借りて、日弁選対委員、各派の選挙担当者、日弁会員の皆さまにお礼申し上げます。

4. 臨時総会

2021年3月26日に日本弁理士会第3回臨時総会が開催されました。議案は「日本行政書士会連合会との連携の件：日本行政書士会連合会との連絡協議会の設置はせず、設置に関する約束もしない。」です。

この臨時総会は、日本弁理士会会則第88条第3項に基づき52名の弁理士による共同請求により開催されました。日本弁理士会の歴史上初の会員請求による総会開催です。西日本弁理士クラブの川上幹事長、連合弁理士クラブの井澤幹事長をはじめ、三派の先生方に請求人となっていただき、日弁幹事長である私が代表となり、議案説明、質疑応答などを担当し、無事に議案が承認されました。

開催に当たっては、ほぼ毎日の三派幹事長間の連絡、三派説明会による意見聴取、日弁5会派幹事長との日々の情報交換、執行役員会・日本弁理士会事務局との調整など、1ヶ月弱の短期間で何とか開催し、議案承認を果たすことができました。

5. 三派の結束強化

本年度は、西日本弁理士クラブ、連合弁理士クラブとの結束強化を一つのテーマとして臨みました。三派が結束して日本弁理士会をサポートし、弁理士業界を向上させることを目指すためです。

具体的には、西日本弁理士クラブの川上幹事長、連合弁理士クラブの井澤幹事長とZoom会議などを多数開催し具体的案件の検討・調整などを行いました。

また、「三派交流会・懇親会」を開催しました（第1回 令和3年7月2日、第2回 令和3年8月25日、第3回 令和3年12月20日）

6. 委員会活動

1) 政策委員会

諮問「コロナ禍における会員交流イベントの立案及び実施」について、後述の「会員交流イベント」の立案及び実施。

また、執行役員会からの意見聴取などについての検討。

2) 協議委員会

上述の日本弁理士会役員定時選挙への対応

3) 規約委員会

今年度は特になし

4) 研修委員会

後述の「WEB研修(単位認定なし研修)」及び「特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会」の企画・立案及び実施

5) 会報委員会

- ・会報の企画・制作・発行
- ・広報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）

6) 広報委員会

- ・日弁ホームページの管理・更新
- ・会報委員会との連携（会報のHP掲載、その他の情報共有）

7. 行事

本年度は、以下の行事を開催いたしました。

1) 会員交流イベント（全5回）

コロナ禍での日弁内の懇親を図るため、日弁5会派それぞれに1回担当いただき、以下のオンラインイベントを開催いたしました。

- ・第1回（令和3年3月23日）

「杉村新会長就任直前オンライン激励会」(稲門担当)

- ・第2回（令和3年4月23日）

「日本弁理士会バーチャル探訪～分かって欲しい、使って欲しい、日本弁理士会のアレコレ～」(春秋会担当)

- ・第3回（令和3年5月25日）

「コロナ時代の新サービス・オンラインツールを使ってみよう！」(南甲担当)

- ・第4回（令和3年7月8日）

「海外弁理士グローバルイベント～体験者に聞くコロナ禍で変わる暮らしと知財～」(PA会担当)

- ・第5回（令和3年8月6日）

「『みんな家で何してんのさ?』を語り合う会 日弁の仲間にはこんな面白い人が!? え、あの人!?」(無名会担当)

2) 研修会

- ① 集合研修（単位認定あり研修）

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催せず

- ② WEB研修（単位認定なし研修）

令和3年9月15日「弁理士向け民法改正講座」
(講師：弁護士・弁理士 小林 幸夫 先生)

- ③ 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会

令和3年9月10日「特定侵害訴訟代理業務試験対策通信講座」
(講師：弁護士・弁理士 石神 恒太郎 先生)

3) 役員選挙当選祝賀会

新型コロナウイルス感染防止を徹底しつつ、令和3年11月24日にリアル（Zoom併用）で開催いたしました。

4) オンラインツアー&懇親会

恒例の旅行会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止としましたが、代替イベントとして、以下のオンラインツアー&懇親会を開催し、50名以上の参加をいただきました。

開催日：令和3年12月17日

[第1部] ジュネーブ・オンラインツアー

19：00～20：00

[第2部] 懇親会

20：00～21：00

5) テニス大会、ゴルフ大会、5派リレーマラソン大会、ボーリング大会

残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止しました。

8. おわりに

令和3年度の日弁の活動を支えていたいただいた幹事会メンバー及び政策委員長を以下に紹介いたします。

このメンバーを中心とし、日弁会員の皆様に支えていただき、幹事長の責務を果たすことができました。

相変わらずのコロナ禍で、リアルでの会合、交流などができずにストレスが溜まりますが、5会派それぞれが担当するオンラインイベントなど、新しい試みにもチャレンジでき、逆境に一丸となって前向きに立ち向かう日弁になれたのではないかと感じております。

あらためて、皆さまのご協力に感謝申し上げます。一年間、ありがとうございました。

政策委員長

(春秋) 木戸 良彦 先生

副幹事長

(春秋) 高城 貞晶 先生 (政策、規約、テニス)

(P A) 篠田 卓宏 先生 (広報、会報、ゴルフ)

(無名) 亀崎 伸宏 先生 (会計・旅行・マラソン)

(稲門) 飯塚 健 先生 (研修・慶弔)

(南甲) 佐藤 雄哉 先生 (庶務、総会、相談役会、幹事会、協議、ボーリング)

幹事

(春秋) 山田 毅彦 先生、吉田 信彦 先生

(P A) 田中 秀幸 先生、浜井 英礼 先生

(無名) 本間 博行 先生、濱田 修 先生

(稲門) 大貫 敏史 先生、西脇 怜史 先生

(南甲) 石橋 良規 先生、河野 生吾 先生

会計監事

(無名) 久松 洋輔 先生

(南甲) 松田 次郎 先生



令和3年度 日本弁理士クラブ 政策委員会活動報告

政策委員長 木戸良彦

1. 委員会の構成

令和3年度日本弁理士クラブ政策委員会（以下「政策委員会」）は、以下のメンバー（順不同：敬称略）で構成されており、令和3年1月28日（木）に第1回政策委員会を開催しました。

| | |
|------|-----------|
| 副幹事長 | 高城 貞晶（春秋） |
| 副委員長 | 中野 圭二（PA） |
| | 津田 理（南甲） |
| | 篠原 淳司（無名） |
| | 菅原 峻一（稲門） |
| | 長濱 範明（春秋） |
| 委員 | 本多 敬子（PA） |
| | 亀山 育也（PA） |
| | 金本 哲男（南甲） |
| | 齊藤 良平（南甲） |
| | 竹本 如洋（無名） |
| | 矢崎 剛平（無名） |
| | 東谷 幸浩（稲門） |
| | 福森 智哉（稲門） |
| | 藤田 貴男（春秋） |
| | 藤村 明彦（春秋） |

2. 諮問と委嘱事項について

- 諮問① コロナ禍における会員交流イベントの立案及び実施
- 委嘱① 日本弁理士会又は日本弁理士クラブ幹事会からの検討依頼事項への対応
- 委嘱② 日本弁理士会執行役員会への政策的サポート（事業計画、総会議案等）
- 委嘱③ 知的財産制度、弁理士制度、弁理士の業務環境改善（弁理士法に規定されていない業務への進出を含む）についての検討日本弁理士会役員選挙における活動

委嘱事項①-③については、例年において政策委員会に委嘱される事項であり、諮問①が本年度に特化したものである。

諮問①については、昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により日本弁理士クラブの多くのイベントが中止という状況の中、本年度もその影響は続くことが必至であり、単に中止とするのではなく、あらかじめ対応すべきという意図のもと、4月末までの答申期限が設定された。

3. 活動報告

(1) 諮問①について

諮問①について、政策委員会で審議した結果、「例年の日弁の会員交流イベントは8月頃の開催が多いが、ワクチン接種がはじまった夏の季節の開催となると、コロナ禍の影響が小さくなっている可能性があり、コロナ禍における会員交流イベントというのであれば影響がまだ残る春先から始めるべきである」「イベントのテーマを一つに絞ってしまうとターゲット層が限られてしまう。また、各会派が昨年度コロナ禍で実施したイベントの経験に基づく知見を活用すべきである」といった観点に基づき、日弁構成各会派を1回ずつ主担当として、下記(2)のように5回のイベントを開催すべき、との結論に至った。

その旨を令和3年3月8日付にて、幹事長に答申書を提出している。

(2) 各イベントについて

各イベントの実施概要は、以下の通りである。

【第1回】

開催日時：2021年3月23日（火）18：30～20：30

担当会派：稲門弁理士クラブ

参加人数：55名

イベントタイトル：第1弾「杉村新会長就任直前オンライン激励会」

イベント概要：

4月から新会長となる杉村純子先生と、副会長となる市川ルミ先生、吉田正義先生を登壇者として招待し、政策委員長司会のもと、ZOOMを利用した

座談会形式のイベントである。

新役員の紹介、事業計画のキャッチフレーズ、目玉政策の説明等に加えて、メールで募集した事前質問と、当日チャットに挙げられた質問を、ラジオのDJ方式で司会者から登壇者に振り分けながら回答するといった内容であった。

【第2回】

開催日時：2021年4月23日（金）18：00～20：00

担当会派：春秋会

参加人数：58名

イベントタイトル：日本弁理士会バーチャル探訪～分かって欲しい、使って欲しい、日本弁理士会のアレコレ～

イベント概要：

コロナ禍でなかなか来館できる機会が減っている中、令和2年に完成したJPAAラウンジ、新役員室、会長室、会館2階会議室、BICスタジオについて紹介するというのが主目的のイベントであった。事前収録VTRで紹介するとともに、会場からのライブ配信にて質問に回答するという内容であった。また、清水前会長を囲んでのトークコーナーも実施された。

【第3回】

開催日時：2021年5月25日（火）18：30～21：40

担当会派：南甲弁理士クラブ

参加人数：参加56名

イベントタイトル：コロナ時代の新サービス・オンラインツールを使ってみよう！

イベント概要：

第1部は、ZOOMを駆使したクイズ大会を開催。ブレイクアウトルーム機能を使って、6チームに分かれて、20問のクイズに挑戦するという内容であった。各ルームに運営担当が1名参加し、クイズを出題、チームの回答を記録し、採点する。その後、ZOOM全体にて、クイズの正解発表とチーム順位の発表がなされた。

また、オンライン会食ツールのNonpiというサービスも利用した。

第2部は、Special chatというツールを利用して、優勝チームへのインタビュー、歓談を中心とした内容であった。

【第4回】

開催日時：2021年7月8日（木）18：30～20：30

担当会派：PA会

参加人数：約60名

イベントタイトル：海外弁理士グローバルイベント～体験者に聞く コロナ禍で変わる暮らしと知財～イベント概要：

第1部は、ZOOMにて、ワシントン大学教授の竹中俊子先生、欧州弁理士の長谷川寛先生をゲストにお招きし、コロナ禍における各国の状況や各国の生活変化について、実体験に基づいてお話をしてもらった後に、参加者からの質問タイムを設けるトークイベント的な内容であった。

第2部は、参加者を6つのブレイクアウトルームに分けて、ゲストを交えながら、フリートークによる歓談という内容であった。

【第5回】

開催日時：2021年8月6日（金）18：30～21：30

担当会派：無名会

参加人数：39名

イベントタイトル：最終回 第5弾『みんな家で何してんのさ？』を語り合う会

日弁の仲間にはこんな面白い人が！？ え、あの人が！？

イベント概要：

第1部は、申込時のアンケート結果に基づいて、時事ネタ、テレワーク・SNS、アルコール・料理、スポーツ、eスポーツ・ゲーム、ペットといったテーマ別のブレイクアウトルームを設定し、各ルームにおいてテーマに沿った各自の実体験等を話すという内容であった。

そして、全体会を開催し、各ルームで話題となった話を共有するというもので、これを2回繰返した。

第2部は、Special Chatを利用して、自由歓談の二次会であった。

(3) 委員会活動について

政策委員会は、各イベント間にて開催し、前回イベントの反省点をまとめ、次回イベントにフィードバックしながら、準備を進めた。

4. おわりに

5回のイベントを日弁構成会派の5会派がそれぞれ主担当となることにより、各会派の個性が伝わる充実した内容であったと考える。全5回の内容は硬軟織り交ぜたものであったが、テーマによって、普段はあまり日弁イベントに参加しない会員の参加も見受けられた。

また、3月23日の第1回から8月6日の第5回までのいずれの開催時期において、東京都は緊急事態宣言かまん延防止等重点措置の実施期間であったため、リアルなイベント開催が難しい状況であったにもかかわらず、延べ270人を超える参加者による交流ができたことは、「コロナ禍における会員交流イベント」という目的は十分に達成されたものとする。

次年度以降のコロナ禍の状況は引き続き不透明な点もあるが、今後は、本年度で得られた知見に基づいて、オンライン開催、リアル開催のそれぞれのメリット・特性を活かしたイベント開催を立案・実施していくべきである。

コロナ禍にもかかわらず、積極的に議論していただき、各イベントの準備・運営に尽力いただいた委員会メンバーにお礼を申し上げます。

※令和3年度の中間報告以降、政策委員会として主だった活動はしていないため、今回の活動報告は中間報告と同じ内容となっております。

令和3年度 日弁協議（選挙対策） 委員会報告

委員長 伊 丹 勝

1. 委員会の構成

委員長 伊丹 勝（南甲）
副委員長 高橋 雅和（P A）
出野 知（春秋）：～3月
須藤 晃伸（春秋）：4月～
須藤 浩（南甲）：～6月
石橋 良規（南甲）：7月～
村上 晃一（無名）
角田 朗（稲門）
委 員 林 篤史（P A）
野上 晃（P A）
堀籠 佳典（P A）：8月～
齋藤 学（春秋）
赤井 吉郎（春秋）
金本 哲男（南甲）：～5月
河野 生吾（南甲）：6月～
大塚 啓生（南甲）
石原 進介（無名）
金森 寛（無名）
窪田 稚之（稲門）
藤坂 恭史（稲門）

南甲弁理士クラブの副委員長である須藤浩先生が6月にご逝去されたことに伴い、7月から石橋良規先生が副委員長として就任されました。須藤浩先生のご冥福をお祈りいたします。

2. 委員会開催状況

(1) 協議委員会

第1回 2月 9日（火）Web
第2回 3月 2日（火）Web
第3回 4月13日（火）Web
第4回 5月11日（火）Web
第5回 6月 1日（火）Web
第6回 7月 6日（火）Web

第7回 8月 3日（火）Web
第8回 9月 7日（火）Web
第9回 9月24日（金）Web

(2) 選挙対策委員会

第1回 9月29日（水）Web拡大
第2回 10月8日（金）Web
第3回 11月2日（火）Web

2. 日弁トークイベント

9月6日（月）リアル+Web

リアルでの日弁旅行会が中止となったことから、中村幹事長からの要請に基づき、副会長候補者の紹介を兼ねた日弁会員限定の日弁トークイベントを開催しました。

日弁トークイベントは、第1部をZoomによるトークイベント、第2部をSpatial Chatによる懇談会としました。トークイベントでは、各副会長候補者の「他己紹介 + 応援」動画を流したのち、各副会長候補者に、真面目なテーマについて語っていただくと共に、各人の人柄が分かるQ&Aなどを行い、第2部の懇談会も含め大いに盛り上がりました。企画・進行をしていただきました石橋副委員長他、関係者の皆様、お疲れ様でした。

3. 当選祝賀会

11月24日（水）TKPガーデンシティ PREMIUM 品川

来賓もお迎えして、リアルとWebのハイブリッドで開催しました。企画・進行をしていただきました須藤晃伸副委員長他、関係者の皆様、お疲れ様でした。

4. 審議経過および選挙について

(1) 選挙について

他会派の協力もあり、最終的には副会長のみ1名オーバーの選挙となりました。

前回選挙での、無党派候補の得票数も踏まえ、本年度の選挙では、会長所属クラブからの2名の副会長候補者の選挙がより一層厳しさを増すと予想のもと、日弁候補者全員の当選を目指し、総力を挙げ

た選挙運動を進めました。選挙運動期間中には、各クラブの選挙情勢をリアルタイムで確認し、組織的に票配分が行われるように、各クラブに多大なるご協力をお願いいたしました。

また、トークイベント（Web併用）を利用して、より多くの日弁会員に各立候補者の人柄や趣味等のプライベートな面も知ってもらい、日弁として一体感を持って選挙に当たれるような環境づくりも行いました。

結果として、日弁候補者全員の当選を果たすことができました。

選挙に際し、多大なご協力を頂いた、日弁各クラブの関係者の皆様、他会派の関係者の皆様には、この紙面をお借りして御礼を申し上げます。

(2) 選挙の在り方WGについて

昨年は、コロナ下での選挙であったこともあり、会員のテレワークが進み、これまでのような伝統的な電話による選挙運動が思うように進まなかったという声がありました。また、会員同士がリアルで接触する機会も減ってきたので、会派の存在意義や仲間づくりの難しさも増してきました。これらの状況も踏まえ、ポストコロナ時代の新しい選挙のあり方について検討す

べきではないかという意見がありました。

そこで、村上副委員長をWG長として、協議委員会の中に「選挙の在り方WG」を作り、今後の選挙活動はどうあるべきかを検討することとしました。

WGでは、SNSの積極活用を進めるべく、選挙ガイドラインを見直すべきとの意見や、会派の役割や意義について、無党派層に積極的にアピールするための方法等、様々な議論がなされました。時間的制約もあり、議論は途中段階ですが、WGで議論された内容が、今後、選挙ガイドラインの改訂等に繋がるように、引き続き日弁内で議論をされることを期待しております。村上副委員長、有難うございました。

(3) 総括

本年の副会長選挙は、前年よりも投票数で308票減、得票率で2.9%減となり、前年よりもいっそう厳しい選挙でした。それにも拘わらず、日弁候補者全員当選という最良の結果で選挙戦を終わることができましたのも、ひとえに、中村仁日弁幹事長を始めとする日弁幹事各位、協議委員会の委員各位、日弁各会派及び他会派の関係者の皆様の多大なるご協力のおかげです。当委員会委員長として改めてお礼を申し上げます。

令和3年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

(弁理士としてこれだけは知っておきたい
民法改正)』

講師 弁護士・弁理士 小林 幸夫 先生

研修委員長 寺尾 康典

令和3年度研修委員会につきまして、以下の通りご報告いたします。

1. 開催回数

研修委員会 8回

研修会 2回

2. 委員会の構成

委員長 (稲門) 寺尾 康典

担当副幹事長 (稲門) 飯塚 健

委員

(P A) 長谷川 綱樹

真能 清志

(春秋) 四野宮 隆紘

大沼加寿子

(南甲) 源田 正宏

高橋 郁江

(無名) 武居芳樹

林 司

(稲門) 吉澤 大輔

3. 研修内容

(1) 継続研修

弁護士・弁理士の小林幸男先生を講師として、『弁理士のための民法（債権法）改正の勘所（弁理士としてこれだけは知っておきたい民法改正）』と題した研修を開催しました。

弁理士として知っておくべき民法改正に関する主なポイントを、知財に関する話題を豊富に取り入れて、解り易く講演頂きました。

なお、本年度の研修は、コロナ禍の影響で集合研修を開催することが叶わず、オンライン開催となりました。その結果、残念ながら、本研修は、日本弁理士会から単位が付与される研修としては認定されませんでした。また、2回目の研修については、開催することを検討しましたが、コロナ禍による制約が多く、断念することになりました。

(2) 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修

年々受験者数が減少することと、コロナ禍の影響とにより、他機関による特定侵害訴訟代理業務試験対策研修が開催されないこととなったこともあり、日本弁理士クラブが開催する本講座に対するニーズが高まっています。

しかしながら、コロナ禍の影響で、集合研修の開催が難しいことから、本年度はオンライン（Zoom）講座と、通信講座とを開催しました。その結果、関東圏以外からも多くの方々に参加頂き、盛況となりました。

日時 2021年9月10日（金曜日）19：00～21：00

場所 オンライン（Zoom）

題目 『令和1年度第1問、第2問解説』

講師 弁護士・弁理士 石神 恒太郎 先生

また、通信講座は、下記の2つのオプションで提供しました。

(オプションA)

・平成27～令和1年度 第1問、第2問解説

(オプションB)

・平成27、29年度、令和1年度 第1問、第2問解説

以上

日時 2021年9月15日（水曜日）15：00～17：00

場所 オンライン（Zoom）

題目 『弁理士のための民法（債権法）改正の勘所

会報委員会報告

令和3年度会報委員長 山崎 晃 弘

令和3年度会報委員会の活動につきまして、下記の通りご報告いたします。

1. 委員の構成

委員長 山崎 晃弘（PA）
委員 田浦 弘達（PA）
奥泉 奈緒子（PA）
加曾利 正典（春秋）
金森 靖宏（春秋）
榊原 靖（南甲）
久我 貴洋（南甲）
関 誠之（無名）
亀山 夏樹（無名）
松田 真（稲門）
中村 聡（稲門）

2. 活動内容

会報「日弁」第45号の発行

発行部数：全2,784部

内訳 PA会：999部

春秋会：830部

南甲弁理士クラブ：420部

無名会：330部

稲門弁理士クラブ：205部

発送 令和3年12月初旬に印刷手配を依頼し、順次各会派に発送

3. 会合

令和3年2月12日にオンライン会議を開催し、編集工程の説明、検討及び確認を行った。

令和3年6月25日以降、メールベースにて、第45号の台割の検討及び確認、執筆依頼の分担の割り振りの検討及び確認を行い、進捗の共有等を随時行った。

以上

広報委員会報告

令和3年度広報委員長 帯包 浩司
令和3年の広報委員会の構成及び活動内容等について、次の通りご報告いたします。

1. 委員の構成

委員長 帯包 浩司（P A）
委員 柳本 陽征（春秋）
楠 和也（南甲）
山田 勉（南甲）
綾木健一郎（無名）

2. 会合及び審議内容

- ・開催日時：令和3年2月12日
- ・場所：ZOOMによるWEBミーティング（会報委員会と合同開催）
- ・議事：
 - (1) 幹事長挨拶、副幹事長挨拶、出席者自己紹介
 - (2) 日弁広報委員会の業務の確認
 - (3) 懇親会

3. 広報委員会の活動報告

- (1) ホームページの更新・維持・管理を実施しました。具体的には以下のことを行いました。
 - ・幹事長就任挨拶&写真のホームページへの掲載
 - ・日弁の活動報告、各種企画の紹介、写真掲載
 - ・日弁及び各会派で主催の研修会の案内
 - ・日弁会報の掲載
- (2) 各委員会のMLの管理・検討を行いました。

4. その他

一昨年度にホームページのシステムをリニューアルしており、新システムでの2年目の運用となった。委員会開催（会合）はWEBミーティング1回のみであったが、円滑な運営を行うことができた。なお、次年度にはホームページ全体のデザインリニューアルを予定している。

以上

令和3年度会合行事記録

令和3年度副幹事長 佐藤雄哉

| 月 | 総会・相談役会・行事 | 幹事会 | 委員会 | その他 |
|-----|---|---------------------------|---|------------------------------------|
| 1月 | | 1/12 第1回 | 1/28 第1回政策 | |
| 2月 | | 2/ 8 第2回 | 2/ 9 第1回協議 2/12 第1回会報・広報 合同 2/15 第1回規約 2/16 第1回研修 2/19 第2回政策 | |
| 3月 | 3/15 第1回相談役会 3/23 第1回会派交流イベント | 3/ 8 第3回 | 3/ 2 第2回協議 3/17 第3回政策 3/24 第2回研修 | 3/ 3 日本弁理士会臨時総会 3/26 日本弁理士会臨時総会 |
| 4月 | 4/ 2 第1回定時総会 4/23 第2回会派交流イベント | 4/12 第4回 | 4/ 8 第4回政策 4/13 第3回協議 4/28 第3回研修 | |
| 5月 | 5/25 第3回会派交流イベント | 5/24 第5回 | 5/10 第5回政策 5/11 第4回協議 5/26 第4回研修 | 5/28 日本弁理士会定時総会 |
| 6月 | | 6/14 第6回 | 6/ 1 第5回協議 6/ 8 第6回政策 6/23 第5回研修 6/23 第1回選挙WG | |
| 7月 | 7/ 8 第4回会派交流イベント | 7/12 第7回 | 7/ 6 第2回選挙WG 7/ 6 第6回協議 7/16 第7回政策 7/26 第6回研修 | 7/ 2 第1回三派交流会・懇親会 |
| 8月 | 8/ 6 第5回会派交流イベント | | 8/ 3 第3回選挙WG 8/ 3 第7回協議 8/25 第7回研修 | 8/25 第2回三派交流会・懇親会 |
| 9月 | 9/ 2 第2回相談役会 9/ 6 立候補予定者紹介イベント | 9/ 2 第8回 9/30 第9回 | 9/ 7 第4回選挙WG 9/ 7 第8回協議 9/24 第1回選対 9/29 第2回選対 | 9/10 第1回研修会 9/15 第2回研修会 |
| 10月 | | 10/11 第10回 | 10/8 第3回選対 | |
| 11月 | 11/16 第3回相談役会 11/24 第2回定時総会 11/24 役員選挙当選祝賀会 | 11/ 8 第11回 | 11/ 2 第4回選対 | |
| 12月 | 12/17 旅行会代替オンラインイベント | 12/13 第12回 12/27 引継ぎの会 | 12/13 第1回次年度協議検討WG | 12/20 第3回三派交流会・懇親会 |

令和3年度総会承認事項

令和3年度副幹事長 佐藤雄哉

第1回定時総会

日時：令和3年4月2日（金）

午後5時30分～6時30分

会場：弁理士会館2階 AB会議室、
オンライン会議（Zoom）併用

(1) 令和2年度日弁事業報告の承認を求める件

篠田卓宏副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(2) 令和2年度日弁決算報告の承認を求める件

亀崎伸宏副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(3) 令和3年度日弁事業計画の承認を求める件

中村仁幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(4) 令和3年度日弁予算の承認を求める件

中村仁幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

(5) 令和3年度日弁予算の予備費の取り崩しに関し幹事会への一任についての承認を求める件

中村仁幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認された。

(6) 令和4年度日本弁理士会（関東会を含む）役員推薦に関し幹事会への一任についての承認を求める件

中村仁幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

第2回定時総会

日時：令和3年11月24日（水）

午後5時40分～6時15分

会場：TKPガーデンシティ PREMIUM品川、
オンライン会議（Zoom）併用

(1) 令和4年度日本弁理士クラブ幹事長選任の承認を求める件

木戸良彦会員を選任することについて、賛成多数により承認された。

(2) 令和4年度日本弁理士クラブ政策委員長選任の承認を求める件

本多敬子会員を選任することについて、賛成多数により承認された。

(3) 令和4年度日本弁理士クラブ副幹事長・幹事・会計監事選任に関し幹事会への一任の承認を求める件

中村仁幹事長による説明の後、賛成多数により承認された。

以上

令和3年度 最終会計報告

令和3年度会計担当副幹事長 亀崎 伸 宏

令和4年度第1回総会において、令和3年度会計報告が承認されましたので、以下にご報告致します。

令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ほとんどの企画が中止を余儀なくされ、また、ほとんどの会合がWEB会議となりました。このため、令和2年度と同様、支出が少なく、結果として繰越金が増加しております。

繰越金を含む資金は、特に、日本弁理士会の投票選挙が行われる年に有効活用することになりますが、近年、投票選挙が行われる年が増えていますので、適切に執行していくことがより重要になります。皆様のご理解に感謝申し上げますと共に、引き続きのご協力を何卒よろしくお願い致します。

(単位：円)

| 収入の部 | 実績額 | 予算額 |
|-------------------|-----------|-----------|
| 前年会計からの繰越金 | 6,070,641 | 6,070,641 |
| 各クラブ分担金 | 2,500,000 | 2,500,000 |
| 利息 | 46 | 23 |
| R2年度協議・選対委員会より入金 | — | — |
| 2020年度活動準備費（前年より） | 100,000 | 100,000 |
| その他 | — | — |
| 合計 | 8,670,687 | 8,670,664 |

| 支出の部 | 実績額 | 予算額 |
|---------------|----------|-----------|
| 例会・総会 | 50,000 | 50,000 |
| 幹事会 | 262,430 | 300,000 |
| 会報委員会 | 597,834 | 1,000,000 |
| 協議・選対委員会 | △507,694 | 1,000,000 |
| 政策委員会 | 23,320 | 150,000 |
| 規約委員会 | 0 | 50,000 |
| 広報委員会 | 32,445 | 100,000 |
| 研修委員会 | △369,120 | 200,000 |
| 日弁五派交流事業費 | 136,458 | 400,000 |
| 相談役会 | 4,844 | 30,000 |
| 旅行会 | 146,015 | 850,000 |
| 旅行会ゴルフ大会補助 | 0 | 50,000 |
| ボウリング大会補助 | 0 | 50,000 |
| テニス大会補助 | 0 | 50,000 |
| リレーマラソン補助 | 0 | 50,000 |
| 庶務 | 6,249 | 30,000 |
| 慶弔費 | 104,038 | 150,000 |
| 渉外・交通 | 0 | 500,000 |
| 幹事長渉外費 | 150,000 | 200,000 |
| P G / W G 活動費 | 0 | 0 |
| 次年度活動準備費 | 100,000 | 100,000 |
| 予備費 | 0 | 3,360,664 |
| 合計 | 736,819 | 8,670,664 |

収入－支出（次年度繰越金） 7,933,868